

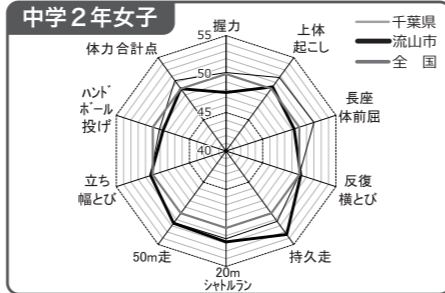
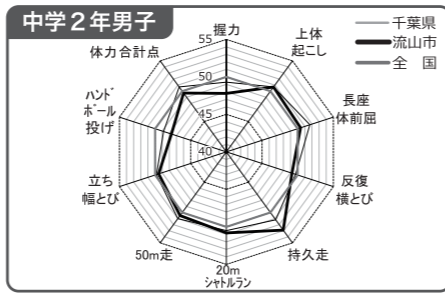
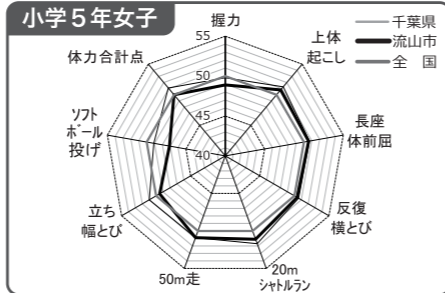
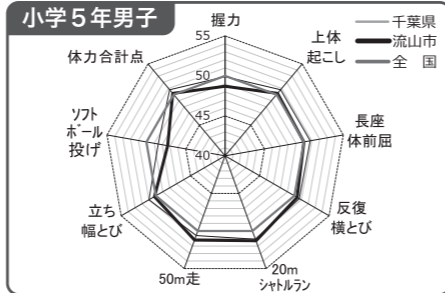
# 令和元年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果の分析結果と本市の状況

令和元年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果が報告されました。本調査は、全国の小学5年生と中学2年生の児童生徒を対象に毎年行われています。

調査結果について全国の平均値で経年変化を見ると、令和元年度の体力合計点の平均は、小学校は男子が53.61点、女子が55.59点、中学校は男子が41.56点、女子が50.03点であり、小学校男子においては平成15年度の53.8点を下回り、調査開始以降、過去最低となりました。種目別では、小学校男女ともに上体起こし、長座体前屈でゆるやかな向上傾向が見られる一方、握力、ソフトボール投げで低下傾向が見られました。中学校では男女ともに、長座体前屈、反復横とびでゆるやかな向上傾向が見られる一方、握力とハンドボール投げで低下傾向が見られました。小中学校男女ともにボール投げが未だ低い値となっており、投力が低下している傾向が続いています。運動習慣の調査結果からは、1週間の体育の授業を除いた総運動時間について、60分未満の児童生徒の割合は、小学校では男子が7.6%、女子が13%、中学校では男子が7.5%、女子が19.7%となっており、特に中学校女子の運動時間の減少が課題となっています。

グラフは、本市の体力・運動能力テストの結果を全国、千葉県と比較したものです。小学校は男子の体力合計点が全国平均よりも高い結果となり、各種目で見ると8種目中6種目で全国平均を上回りました。女子の体力合計点は、全国平均と同等の結果となり、各種目では8種目中5種目で全国平均を上回っています。中学校は男子の体力合計点が全国平均を下回りましたが、各種目では、上体起こし、長座体前屈、持久走、20mシャトルラン、50m走で全国平均を上回りました。女子は、体力合計点が全国平均を上回り、各種目でも、上体起こし、反復横とび、持久走、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とびで全国平均を上回りました。傾向としては、持久力において高い結果を示し、投力と筋力は低下が見られます。今後、体育指導を中心として、発達段階に応じた投力や筋力の向上を目指した遊びや補強運動等を積極的に取り入れていくことが大切であると考えています。

流山市は学力・気力・体力のバランスのとれた教育を目指しています。体力面では、学校体育を通して「運動の楽しさ」を味わわせることで、自ら体を動かす習慣を身に付けることができるようにすることを大切にしていきたいと考えています。また、家庭での運動とともに、県が推奨する「遊・友スポーツランキングちば」等の活用により、業間休みや昼休み等、日常的に子どもたちが運動に親しむ習慣を付けていくことも大切にしていきたいと考えています。



※このグラフは全国平均を50とした場合、千葉県や流山市の平均がいくつになるかを表したものです。

## 東葛飾地方家庭科、技術・家庭科作品展



1月18日、19日の2日間、流山市生涯学習センターエルズで東葛飾地方家庭科、技術・家庭科作品展が行われました。身近なものをリメイクした素敵な作品や表面の仕上げにこだわって作り上げた木工作品など、優秀な作品の数々に、訪れた1,100名近くの来場者が魅了されました。今年度は、流山市内での開催となり市内の小中学生もたくさん会場に訪れ、「来年は、これを作ってみたい。」「お揃いで着たら素敵だね。」と感想を述べ合っている様子も見られました。



## ＜ 幼保小つながりのある教育のために ＞

1月29日(水)に幼児教育支援センターにて、幼保小関連教育研究会を開催しました。今回は、4月に小学校に入学する子どもたちがスムーズに学校生活を送れるようにするための情報交換会を主に行いました。市内の幼稚園・保育所(園)・認定こども園、小学校の職員が集まり、小学校区ごとに熱心に引継ぎを行う姿が見られました。



また、1月16日(木)及び23日(木)には、小学校の職員による幼稚園・保育所(園)等の見学会を行い、子どもたちの実際の活動の様子を見学することを通して、幼児期の学びについて理解を深めました。

幼保小の職員が、互いに顔の見える関係を築き、それぞれの学びについて理解を深めたり、子どもの情報を共有したりすることで、幼保小つながりのある教育を目指しています。

## 令和元年度 市長表彰受賞の児童・生徒の紹介

令和元年度に各方面で活躍された児童・生徒に市長表彰が授与されました。ここに栄光を称えます。

学校名	学年	氏名	成績
1 流山小	1	榎原 陸翔	2019年全国あんさんコンクール 小学1年生以下の部 第1位
2 流山小	6	酒井菜々子	平成31年度千葉県春季水泳競技大会 女子小A50m平泳ぎ 第1位
3 流山小	6	坂田 紗来	平成31年度千葉県春季水泳競技大会 女子小A50m自由形 第1位
4 新川小	1	滝沢 健太	第64回こども県展 県教育長賞
5 東小	6	戸部 碧月	第35回千葉県小学生バドミントン学年別大会 優勝
6 東小	6	小林 優月	JA共済杯2019全国選抜リトルリーグ野球大会 第3位
7 江戸川台小	5	山澤 羚	2019年度 いきいき茨城 ゆめカップ 小4・5年50mバタフライ 第1位
8 江戸川台小	5	小菅 耕太	2019年 少林寺拳法千葉県大会 小学生4級～6級の部 第1位
9 東深井小	6	島ノ江亜琉	JKA第2回アジアオセアニア空手道選手権大会 12歳男子形の部 第3位
10 東深井小	1	島ノ江理斗	第22回千葉県スポーツ少年団空手道前期交流大会 1年男子形 優勝
11 東深井小	4	伊藤 瑞樹	令和元年度拳正道道場交流競技大会 年少3～4年の部 寸止乱取り 準優勝
12 鱈ヶ崎小	6	佐藤 亜衣	第24回千葉県秋季水泳競技大会(短水路) 女子200mフリーリレー 第1位
13 鱈ヶ崎小	3	濱野 誓良	2019年千葉県空手道選手権少年大会 小学3年生上級の部 優勝
14 鱈ヶ崎小	6	井手 琉斗	JFAバーモントカップ第29回全日本U-12 フットサル選手権大会 第3位
15 西初石小	2	高嶋 優	2019年全国あんさんコンクール 小学2年生の部 第1位
16 西初石小	6	高嶋 駿	全国珠算競技大会そらぼんクリスマスカップ2019 フラッシュ暗算競技小学5・6年生の部 第2位
17 西初石小	3	井上 希美	第28回グレンツェンピアノコンクール東京本選 小学校1,2年Aコース 金賞
18 小山小	4	鹿田 夕菜	千葉県小学生陸上競技交流大会 小学4年女子100m 第1位
19 長崎小	6	加賀屋 諒	第42回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会 11-12歳 男子4×50mフリーリレー 第2位
20 長崎小	3	石橋 翔太郎	第19回ジュニア陸上競技・チャレンジカップ 男子3年 60m 第1位
21 長崎小	6	内田 悠雅	JA共済杯2019全国選抜リトルリーグ野球大会 第3位
22 長崎小	6	郡司 真希	高門宮賜杯第39回全日本学童軟式野球大会 第3位
23 長崎小	6	酒井 一玖	高門宮賜杯第39回全日本学童軟式野球大会 第3位
24 流山北小	5	光永 彩華	2019年度第24回千葉県秋季水泳競技大会(短水路) 女子200mメドレーリレー 第1位
25 流山北小	4	鈴木 悠輔	第20回ダイハツ全国小学生ABCバドミントン大会 男子Bグループ 第5位
26 流山北小	5	久保 智暉	令和元年度第18回千葉県少年柔道大会 男子5年生の部 45kg超級 優勝
27 西深井小	6	深澤 柊樹	令和元年度拳正道道場交流競技大会 年少5～6年の部 寸止乱取り 優勝

## プログラミング研修会



2020年度から全ての小学校においてプログラミング教育が必修化されます。それに伴い、令和2年1月14日(火)・15日(水)に向小金小及び西深井小にて、プログラミングの授業を行い、児童のプログラミング的思考を育むためにはどんな授業例があるのかを、授業を通じて市内の先生方と協議しました。授業については、小学校のコンピュータ室にある端末にインストールされているソフトを活用して、算数の授業で正多角形をプログラミングで描く内容でした。児童が1人1台の端末で授業を行うことで、自分のペースで学習を進めることができ、また、仲間に教え合う姿も多く見られました。来年度の必修化に向けて良い研修会となりました。今後もプログラミング教育を推進してまいります。

### ＜プログラミング的思考とは＞

自分が意図する一連の活動を実現するために、どのような動きの組み合わせが必要であり、一つ一つの動きに対応した記号を、どのように組み合わせたらいいのか、記号の組み合わせをどのように改善していけば、より意図した活動に近づくのか、といったことを論理的に考えていく力